

4月

あつぎ・九条の会

現在会員
1638人

〒243-0206
厚木市下川入369-4
TEL 046-246-0179
編集責任者
大友 三昭
E-Mail
ohtomo3m@
yahoo.co.jp

5月3日の「憲法集会へのお誘い」
・有明防災公園へ参加の方
本厚木中央改札内 10時30分
(昼食持参ください)
・本厚木駅北口広場参加の方
13時に広場に集合

武器輸出解禁を阻止しよう！ 殺傷兵器の輸出拡大を阻止しよう！

◆日本は武器輸入大国

スウェーデンのストックホルム国際平和研究所が3月11日に世界の武器取引に関する報告書を公表しました。それによると、日本は2019年から23年の5年間で中国や北朝鮮の奥深くにある目標を攻撃できる長射程対地攻撃ミサイル400発を取得するなど世界第6位の武器輸入国になります。輸入元は97%が米国です。

◆日本が武器輸出国にもなる

日本は1970年代に武器を原則禁輸とするルールを確立しました。特に典型的な殺傷兵器である戦闘機の輸出解禁は憲法第九条「戦争放棄、戦力及び交戦権の否認」の理念に基

づき、抑制的に対応してきました。しかし、3月15日に自民・公明両党は次期戦闘機の輸出解禁で合意。この次期戦闘機は2015年にイエメン空爆に使われ一般市民に多数の犠牲をもたらした「ユーロファイター」(英国などが共同開発しサウジアラビアに輸出)の後継機で、日本・英国・イタリアが一昨年12月に共同開発に合意した新たな戦闘機です。



ない事・自公政権、維新と対決していくために私達ができること」について熱く語られました。特に現政権では実現が難しい「ジェンダー平等・命と暮らしが守られる社会」を創っていくために実践していくことについて、さまざまな例を上げて分かりやすく説明されました。

◆熱いトークで訴え

熱いトークで訴え

新しい事・自公政権、維新と対決していくために私達ができること」について熱く語られました。特に現政権では実現が難しい「ジェンダー平等・命と暮らしが守られる社会」を創っていくために実践していくことについて、さまざまな例を上げて分かりやすく説明されました。



新しい事・自公政権、維新と対決していくために私達ができること」について熱く語られました。特に現政権では実現が難しい「ジェンダー平等・命と暮らしが守られる社会」を創っていくために実践していくことについて、さまざまな例を上げて分かりやすく説明されました。

◆**勝手に決めるな！武器輸出**
自らの裏金問題ですら解決できず、



3月11日に行われた「さよなら原発」本厚木駅北口集会

《行事案内》

- ・大軍拡・増税反対スタンディング
4月19日(金) 13時～
本厚木駅北口
- ・5・3(金) 憲法大集会
有明防災公園参加
本厚木中央改札内 10時30分
有明参加されない方
本厚木北口 13時
- ・あつぎ・九条の会サポーターの会
5月7日(火) 14時～
保健福祉センター 研修室
- ・厚木市九条の会ネットワーク会議
5月9日(木) 14時～
アミュー 604
- ・9の日行動
5月9日(木) 16時～
本厚木駅北口

武器輸出解禁を阻止しよう！(2)

自公による死の商人への道

◆**ルール/憲法第九条**
信号が「赤でも進める」と、勝手

新たな戦前は、安保3文書での軍事費の急増、殺傷兵器輸出が解禁され、そして、憲法改正へと向かっている。しかし、今、女性が声をあげ、「マッチョ政治(権威に縛られる)、男性中心政治を終わらせる」運動ができています。政治は変えられる事を若い方にも伝えて行く事を訴えられました。

◆**二度と戦争はしないと誓った**
78年前の太平洋戦争で、4人に1人も国民の方が犠牲になった沖縄地上戦、国内外に多くの犠牲を出したことへの深い反省から制定されたのが日本国憲法です。人が人を殺し、破壊し尽くす戦争。絶対にもう二度と戦争はしないと、国際社会に向かって誓い、憲法第九条は生まれました。誰がどんな理由を付けても、憲法第九条が厳然と存在している限り、武器の開発・製造は当然のこと、海外への輸出は憲法違反で、絶対にNO!です。

責任も取らず、自浄能力欠如の自公政権には「憲法第99条の「...は、国務大臣、国会議員、...は、この憲法を尊重し、擁護する義務を負ふ」を以て九条違反の武器輸出を勝手に決める資格はありません。武器輸出解禁の決定に対し、私たちは固い意思をもって反対しましょう。これまでも市民と護憲野党の共同で九条改憲を阻止してきました。武器輸出解禁も阻止しなければなりません。(北川和麿)

パンフレット 「武力でいのちと平和は守れるか」活用を!

「教育子育て九条の会」が発行している小冊子です。ウクライナ侵攻等に不安を感じた高校生たちが憲法や平和について学び、署名や緊急平和行動につなげました。若い方々の瑞々しい感覚と行動力に希望を持ちます。

私たち九条の会は、高齢化が課題となつていきます。是非、子育て世代や高校生、二十代三十代の方に、将来の自分たちの夢の実現と共に、どんな日本や世界で暮らしたいかというのを自分事として考えてほしいと願っています。

先日、歴史を学び直す学習会に参加した際、このパンフレットを紹介させていただきました。どうしたら戦争を防げるか、戦闘機の輸出を国益とまで言う憲法ないがしろの現政権。私たち市民が「戦争NO!」の声を届けることが大切...と話合いました。

本の紹介「憲法入門」清水雅彦著

「大学生の学びをつくる」シリーズの1冊として、『憲法入門 法・歴史・社会をつなぐ』という憲法の教科書。

憲法問題について関心のある一般市民が、あらためて憲法を学ぶことのできる教科書として使えることを目指しています。

憲法の教科書としては珍しいと思いますが、かなり自身の経験や主観的な視点を盛り込む一方、ほとんどの章で自民党改憲案を具体的に批判するなど、現実問題をかかり取り上げ、政治的な内容も盛り込まれています。(大月書店)・大友へ連絡いただければまとめて取り寄せいたします。

Email ohtomo3m@yahoo.co.jp TEL 090-3912-6797

(パンフレット Part1, 2について追加ご希望の方は、パンフレット記載の「教育子育て九条の会」あるいは「あつぎ・九条の会」までご連絡ください)



パンフレットでは、下記①〜⑥の内容が、分かり易い言葉で書かれています。

①世界にひろがるガザ即時停戦・無差別虐殺許すなの声

②国際法を生かし、パレスチナと世界の平和を立て直す

③日本では「台湾有事」といわれ軍備大拡張が進む

④中国と日米は本当に戦争するのか?

⑤日本・中国・台湾の平和をつくることはできるのか?

⑥他国を攻撃できる軍備を持てば日本の平和は守れるのか?

是非

お子様 お孫様

ご近所の若い世代にも宣伝・配付していただき、「戦争ではなく平和の準備を」という世論を高めていきたいと思います。



パンフレット Part, 2

つぶやき

◆愛知より愛を込めて

一昨年、愛知県に転居することになり、一年間は、「あつぎ・九条の会」の会報も転送されてきていたのですが、それも途絶えてしまった頃、隣町の平和集会に参加してみました。小牧基地がある街で、「ここを戦争拠点にするな!」のスローガンの旗が上がり、たくさんさんのグループが、チラシや月報を配っておいりました。全ての月報を読ませていただきながら、B4表裏の一枚の「あつぎ・九条の会」の月報が懐かしく思い出されました。



改めて愛知から郵送会員の申し込みを

「あつぎ・九条の会」への「支援のお願い」

2004年、井上ひさしさんたち発起人9名が「九条の会」を立ち上げました。このアピールに呼応して、2006年に「あつぎ・九条の会」ができました。当会は賛同会員さんからの切手や寄付金などによって支えられてきました。

お陰様で、17年間毎月ニュースを発行することができました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大や厚木市文化会館の改修で、映画会・講演会が開催できず、ニュース発行の紙...

させて下さい。愛を込めて、手持ちの切手をお送りいたします。(小坂裕子)

◆「美しい国」日本

戦争を知らない子どもが大人になり、裏金作りだけ知ってる議員が生まれる日本。これこそが、安倍晋三が目指した「美しい国 日本」なのだ! (上野)

◆規制緩和の弊害

小林製薬の紅麹を配合したサプリメントを服用したと思われる人が腎臓病を発症し、死亡例も明らかになった。2014年、当時の安倍政権が規制緩和の目玉として「国の審査が無くてメーカーが機能性表示をし、消費者庁に届ければ販売可能とする」閣議決定をした。当時の国会でも安全性や被害発生の可能性は指摘されていた。

企業は利益を出すのが目標。その為には献金もする。規制が無ければできる限り省力化する。昨今、大手自動車メーカーでも問題が発生した。

印刷・郵送に必要な資金が底を突いてきました。活動継続のため、お手元の切手や寄付金等によるご支援をぜひお願い致します。

◆郵便局から郵便通帳での送金

(通帳をお持ちで無い方は窓口へ) 記号 10260 番号 63428351 アツギキョウジヨウノカイ

◆現金や切手の場合

連絡先・一面下の連絡先またはニュース配達員へお願いします。訂正(3月号の振込先は九条の会事務局への寄付の振り込み番号でした。訂正しお詫び致します。)

製薬会社として利潤追求は同じ。審議を尽くさない閣議決定や企業献金の問題が根底にある。(三昭)

◆非武装の根拠とは

「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼してわれらの安全と生存を保持しようと決意した」日本を攻める国は無いから軍隊を持たない。(康雄)



北川和磨書 「九条の会」発起人のお一人「井上ひさしさん」のことばより

川柳

妻田(安芸礼太)

誰も彼も知らぬ存せぬ政倫審

熨斗つてそのまますばかやろう

旭町(紀)

記憶ないそんなら議員辞めなはれ

武器輸出死の商人が闊歩する

愛川(康)

満額を回答されて不満顔

輸出なら平和憲法あるだろう

下古沢(和)

少子税年額隠し姑息だよ

紅麹安倍の欺瞞が毒に出た

下川入(三)

赤信号みんなで渡り裏金に

茶番だね裏金同士でする処分

